



青森県感染症発生情報 (2005年第25週)

第25週の発生動向(2005/6/20~2005/6/26)

1. 咽頭結膜熱は、青森保健所管内であらたに、上十三保健所管内とむつ保健所管内で引き続き**警報**が出されています。
2. 水痘は、むつ保健所管内において引き続き**注意報**が出されています。
3. 手足口病は、弘前保健所管内において引き続き**警報**が出されています。
4. 伝染性紅斑は、青森保健所管内において引き続き**警報**が出されています。

第25週五類感染症定点把握

保健所名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ															-1
(60) 咽頭結膜熱	12	1.50							7	1.17	9	2.25	28	0.67	12
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	16	1.60	2	0.22			7	1.17			28	0.67	-21
(62) 感染性胃腸炎	24	3.00	6	0.60	8	0.89	2	0.40	11	1.83	7	1.75	58	1.38	-23
(63) 水痘	14	1.75	20	2.00	29	3.22	17	3.40	13	2.17	19	4.75	112	2.67	1
(64) 手足口病	8	1.00	51	5.10	17	1.89	2	0.40	13	2.17	3	0.75	94	2.24	35
(65) 伝染性紅斑	27	3.38	6	0.60	1	0.11			4	0.67	7	1.75	45	1.07	15
(66) 突発性発しん	5	0.63	8	0.80	6	0.67	2	0.40	4	0.67	2	0.50	27	0.64	1
(67) 百日咳															0
(68) 風しん															-1
(69) ヘルパンギーナ	8	1.00	26	2.60	6	0.67					3	0.75	43	1.02	25
(70) 麻疹(成人を除く)															0
(71) 流行性耳下腺炎	4	0.50	1	0.10	4	0.44	12	2.40	4	0.67			25	0.60	-6
(73) 急性出血性結膜炎															0
(74) 流行性角結膜炎							1	1.00	2	1.00			3	0.27	1

保健所名	定点数				
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科	養育
青森	13	8	5	2	1
弘前	16	10	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
合計	65	42	23	11	6

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」: 患者発生数0

表 以外の感染症法対象疾患 (17年計には、今回届出された人数を含む)

- (45) アメーバ赤痢(五類全数把握疾患) 八戸保健所管内: 1人 (17年計 2人)  
(82) マイコプラズマ肺炎(五類基幹定点把握疾患) 八戸保健所管内: 6人 (17年計 52人)

感染症の窓

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌(Enterohemorrhagic E.coli: EHEC)感染症はベロ毒素(Vero toxin: VT)を産生する大腸菌によって引き起こされます。感染経路は、ウシあるいは患者や保菌者の糞便に由来する菌に汚染された食品や水を介しての経口感染、患者や保菌者からの二次感染があります。

表1. 腸管出血性大腸菌感染症報告数(人)

年	報告数	
	全国	青森県
2000	3,647	44
2001	4,336	45
2002	3,185	27
2003	2,998	12
2004	3,711	28
2005(5/29)	390	5

過去5年間の全国及び青森県のEHEC感染症の報告数は、表1のとおりです。

血清型は0157、026、0111などの代表的な血清型以外にも種々の型が報告されています。

2004年に全国から国立感染症研究所感染症情報センターに報告された菌陽性者10名以上の集団発生は14事例で、発生期間は6月から9月に多く、発生場所のほとんどが保育所、幼稚園で、高齢者施設では死亡例の報告があります。また、2005年6月26日に北海道の特別養護老人ホームにおいて、0157が原因と考えられる死亡例も報道されています。

今後夏場に向け、EHEC感染症が増加することが予想されますので、食品を十分加熱し、手洗いの徹底などの注意が必要です。

<参考> 国立感染症研究所感染症情報センター 病原微生物検出情報 月報 Vol.26 No.6 >